

令和8年5月22日

件名 『放課後児童クラブの職員を確保します！』

放課後児童クラブ（以下「クラブ」という。）では全国的に職員の確保が困難な状況になっています。本市においてもその状況は同様であります。本年度から、下記の施策によりその確保に努めます。

I 事業

現在、各クラブでは個別に募集等を行っているところですが、今後はそれに加え、下記の事業を、本市と昨年度に市の出資により設立した「一般社団法人高崎学童」（以下「高崎学童」という。）が連携し実施することで、各クラブ単位では難しかった人材の募集、確保に努めてまいります。

(1) 事務手続の補助

① 求人サイトや求人ネット広告の手続きを代行

高崎学童が、民間の求人サイトや求人ネット広告を活用し、市内クラブの職員を募集します。費用や煩雑な手続きに関して負担の大きい求人サイトについては高崎学童が費用負担と代行手続を行い、地域等ターゲットを絞ったネット広告も活用します。

② クラブがチラシによる職員募集をする際のサポート

各クラブがチラシ配布により職員募集をする際に、区長便の活用により当該学区の全世帯に配布がいきわたるようサポートします。また将来的には民間折込チラシに係る費用負担の補助も検討してまいります。

③ ハローワークへの求人手続の事務的なサポート

市内クラブのハローワークに提出する求人手続きについて、高崎学童が求人票の書き方等のアドバイスやオンラインの入力補助等事務的なサポートを行います。

(2) イベント等の開催

① ハローワークと合同で職員確保のイベントを開催

すでに保育士に関しては市と合同でイベントを行っているところですが、クラブの職員に関しても同様のイベントを開催します。

② 人材紹介会社と連携した合同企業説明会への参画

人材紹介会社が行う大規模な合同企業説明会に高崎学童が参画し、市内クラブ全体の職員の募集を行い、募集した人材を各クラブに紹介します。各クラブへのマッチングの際には、地域的な偏りも考えられることから、その調整も高崎学童が行います。

③ 市内クラブ合同の就職説明会の開催

現在、各クラブでは個別に募集等を行っているところですが、今後はそれに加え高崎学童が本市と連携し、市内クラブ合同の就職説明会を開催することで、職員確保の裾野を広げます。

(3) 市との連携

本市では昨年度から小学生の「長期休業期間居場所づくり事業」を実施しており、その際下記の人材をスタッフとした実績があることから、今後はこうした人材を市内クラブでの勤務に結び付ける取組みを開始します。

① 長寿会会員や教員OBの活用

本市では、長寿会会員や教員OBのうち、子どもに関わる仕事を希望する方の情報を上記事業で既に保有していることから、こうした人材について適性或クラブからの要望を考慮しつつ、市内クラブに紹介することで、各クラブの職員確保の需要に対応してまいります。

② 長期休業中の学校に勤務する非常勤職員の活用

夏休み期間等の長期休業中は、クラブの開所時間が長いため職員の確保に特に苦戦している現状があります。同期間中は小中・特別支援学校の非常勤職員の多くは勤務がないため、職員によっては届出のうえ他の仕事をしている実態があります。そこで長期休業期間のみクラブで勤務したい非常勤職員の情報を集約し、市内クラブとのマッチングを行い、雇用に結びつけます。

2 予算額

500万円（高崎学童への委託料）

【本件に関する問い合わせ】

福祉部放課後児童クラブ支援課

電話：027-395-5421